



日刊油業報知 HELLO

NIKKAN YUGYO HOCHI HELLO

'22.6.20

ENEOS児童文化賞

NGOアフリカ子どもの本プロジェクト

音楽賞には鶴澤さん、野平さん、脇園さん

邦楽部門賞

洋楽部門本賞

洋楽部門奨励賞



鶴澤津賀寿さん

©山之上雅信



野平一郎さん

©YOKO SHIMAZAKI



脇園彩さん

©Ambra Iride Sechi

ENEOSホールディングスは15日、「第57回ENEOS児童文化賞」に、NGOのアフリカ子どもの本プロジェクトを選定。「第52回ENEOS音楽賞」は、邦楽部門が女流義太夫で三味線奏者の鶴澤津賀寿さん、洋楽部門本賞に作曲家でピアニスト、指揮者でもある野平一郎さん、同部門奨励賞にメゾソプラノ歌手の脇

園彩さんがそれぞれ選ばれた。

受賞者には正賞としてトロフィーが、副賞として賞金200万円が贈呈される。

同社は1966年に児童文化賞、71年に音楽賞を創設。約半世紀にわたり、わが国の児童文化・音楽文化の発展に大きな業績をあげた個人または団体を顕彰している。